



第12回 広島大学女性活躍促進賞 「メタセコイア賞」



授賞式・記念講演会

令和7年**11月19日**(水) 14:00~15:15
(授賞式/14:00~ 講演会/14:20~)

オンライン
開催

広島大学では、女性自ら先導し、あるいは女性の活躍の場を広げることによって、社会全体の活力向上に貢献した個人・団体を顕彰するため、平成25年度から表彰を行っています。

受賞者

被爆体験証言者
平和のためのヒロシマ通訳者グループ 代表

小倉 桂子 氏



<受賞者略歴>

1937年生まれ。8才の時に爆心地より2.4キロの広島市牛田町で被爆。1959年広島女学院大学英文学部卒業。広島平和記念資料館の館長を務めた夫を1979年に亡くし、その後を継ぐように、海外から広島を訪れる作家、ジャーナリスト、平和運動家などの通訳、コーディネート始める。1984年「平和のためのヒロシマ通訳者グループ」(HIP)を設立、被爆の実相を英語で世界に語り継ぐ活動を続けてきた。2005年広島市民賞(HIP)、2013年第25回谷本清平和賞を受賞。近年では、2023年の広島G7サミットで各国首脳へ自らの被爆体験を証言したほか、2024年にノルウェー・オスロで開催された日本被団協のノーベル平和賞受賞を記念したフォーラムでも被爆体験を証言した。

お申込みは
こちらから

※要事前申込



以下のURLからお申込みいただけます。

<https://forms.office.com/r/AqxCY0euBt>

お申込期限
11月14日(金)